

新発田地区納税貯蓄組合連合会長賞

日本の社会

新発田市立 豊浦中学校 三年 須 戸 歩 夢 さん

この作文を書くにあたり、私は税金について調べた。すると、日本は欧米と比べてとても安い料金で病院にかかることができる、ということが記載されていた。

私は幼い頃から体が弱く、毎年同じ時期に同じ症状で体調を崩していた。今はその頃と比べて体が強くなり、体調を崩すことも無くなったが、昔は毎年のように病院へかかっていたが、いつも料金が安くすんでいた。なぜこんなに安いのか両親に聞くと、保険のおかげだという。調べると、この保険は国民健康保険といって、このおかげで安い料金で治療を受けられるのだという。例えば、治療費五〇〇〇円だった場合、その七割、三五〇〇円を税金によって支払われているという、とてもありがたい制度だ。

しかし、欧米はなぜ日本よりも高いのだろうと思い調べてみると、アメリカを例にするとアメリカに消費税というものはなく、消費税に似た小売売上税というものがあるという。しかし、これは州や群、市などにより、税率が異なり、中にはこの小売売上税が課税されない州もあるという。

これを聞いて私はアメリカは羨しいと思った。なぜなら、私の両親が頑張って働いて稼いだお金が税金によって奪われ、何よりも税金が加わって値段が細かくなることで一円玉やら十円玉やらで財布が小銭だらけになることだ。

しかし、深く調べるうちに税金があつてよかった、と思った。

日本では、無料で呼ぶことができる救急車や消防車などがアメリカでは有料なのだという。また、医療技術は高いが、医療費も高く、中には医療費があまりにも高額なためにその金額を支払えず、自己破産してしまうこともあるという。

日本では二〇十九年十月に消費税の標準税率が八パーセントから十パーセントに引き上げられ、大体の人は嫌だ、といっている人も少なからずいると思うが、その人達には考えてもらいたい。税金は無く、全て自分の力で生きる社会と、税金を通して社会全体で支え合う社会のどちらが良いかということ。

私は今回税について調べて、改めて税金がいかに大切であるかということを知ることができた。今の私が納められる税というと消費税くらいのものしかないが、消費者として責任を持って納めていきたい。そして今、私が生きているこの社会が税金で支えられていること忘れず、すべてのものに感謝していきたい。